

1. はじめに(背景・目的)

- ・賃貸住宅管理業を取り巻く社会経済情勢の変化及びとりまとめの目的

→ 参考資料1 P1: 有識者会議の設置について

2. 基本的な考え方

- ・賃貸住宅管理業の現状と対応すべき課題

→ 参考資料1 P2: 4つの検討項目についての主な課題

- ・賃貸住宅管理業の目指す姿

→ 参考資料1 P3: 実現のための4つの柱

3. 実現のための4つの柱

① サービスの透明性 → 参考資料1 P4: 課題と対策①(案)

◎ 賃貸住宅管理の評価の仕組みの検討 (業界団体・国)

◎ 「標準管理業務ガイドライン」策定の検討 (業界団体)、策定支援(国)

② 登録制度の実効性 → 参考資料1 P5: 課題と対策②(案)

・登録業者を選ぶメリットの周知・広報 (業界団体)、周知支援(国)

・未登録業者の任意登録促進方法の検討 (業界団体)

3. 実現のための4つの柱

- ③ 業務管理者等の質の向上 → 参考資料1 P6: 課題と対策③(案)
- ◎ 法定の業務管理者となる要件等に関する今後の見直しの道筋の明示(国)
 - ・ 業務管理者等向けのリスキング講座の検討(業界団体)
 - ・ 宅建士向けの指定講習の充実・高度化(業界団体)
 - ・ 賃貸不動産経営管理士の試験問題の充実・高度化(業界団体)
 - ・ 宅建士向けの賃貸不動産経営管理士試験の受験促進(業界団体)
 - ・ 賃貸不動産経営管理士の周知・広報の強化(業界団体)、周知支援(国)
- ④ 管理業の地域貢献 → 参考資料1 P7: 課題と対策④(案)
- ・ 先進事例の周知、政策上の管理業者の位置付けの明確化(国)
 - ・ コミュニティ形成や防災等のノウハウ共有のための検討(業界団体、国)
 - ・ 管理業務の生産性向上に向けた支援措置の検討(国)